

資源ファンド（株式と通貨） ブラジルリアル・コース

運用報告書（全体版）

第198期（決算日 2026年 1月19日） 第200期（決算日 2026年 3月17日） 第202期（決算日 2026年 5月18日）
第199期（決算日 2026年 2月17日） 第201期（決算日 2026年 4月17日） 第203期（決算日 2026年 6月17日）

受 益 者 の み な さ ま へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「資源ファンド（株式と通貨）ブラジルリアル・コース」は、2026年 6月17日に第203期の決算を行いましたので、第198期から第203期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式
信 託 期 間	2009年 7月31日から2029年 6月15日までです。
運 用 方 針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券 「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	第 1 計算期は収益分配を行ないません。第 2 計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<941115>

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目 7 番 1 号
www.amova-am.com

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前 9 時～午後 5 時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
174期(2024年1月17日)	2,135		3	△ 0.5	—	98.5	8,353
175期(2024年2月19日)	2,197		3	3.0	—	98.6	8,455
176期(2024年3月18日)	2,285		3	4.1	—	98.6	8,669
177期(2024年4月17日)	2,300		3	0.8	—	98.4	8,567
178期(2024年5月17日)	2,466		3	7.3	0.1	98.5	8,992
179期(2024年6月17日)	2,242		3	△ 9.0	0.1	98.4	8,081
180期(2024年7月17日)	2,354		3	5.1	0.1	98.6	8,398
181期(2024年8月19日)	2,099		3	△10.7	0.1	98.5	7,399
182期(2024年9月17日)	1,977		3	△ 5.7	0.1	98.8	6,907
183期(2024年10月17日)	2,131		3	7.9	0.1	98.5	7,406
184期(2024年11月18日)	2,077		3	△ 2.4	0.1	98.7	7,124
185期(2024年12月17日)	1,918		3	△ 7.5	0.1	98.5	6,455
186期(2025年1月17日)	2,011		3	5.0	0.1	98.6	6,689
187期(2025年2月17日)	2,103		3	4.7	0.1	98.6	6,891
188期(2025年3月17日)	2,025		3	△ 3.6	0.1	98.6	6,584
189期(2025年4月17日)	1,794		3	△11.3	0.1	98.6	5,782
190期(2025年5月19日)	1,989		3	11.0	0.1	98.5	6,389
191期(2025年6月17日)	2,148		3	8.1	0.1	98.6	6,835
192期(2025年7月17日)	2,193		3	2.2	0.1	98.4	6,880
193期(2025年8月18日)	2,292		3	4.7	0.0	98.5	7,089
194期(2025年9月17日)	2,454		3	7.2	0.0	98.2	7,460
195期(2025年10月17日)	2,539		3	3.6	0.0	98.6	7,580
196期(2025年11月17日)	2,731		3	7.7	0.0	98.6	8,034
197期(2025年12月17日)	2,734		3	0.2	0.0	98.5	7,833
198期(2026年1月19日)	3,150		3	15.3	0.0	98.6	8,915
199期(2026年2月17日)	3,438		3	9.2	0.1	98.4	9,733
200期(2026年3月17日)	3,577		3	4.1	0.1	98.2	10,206
201期(2026年4月17日)	3,906		3	9.3	0.1	98.3	11,124
202期(2026年5月18日)	3,838		3	△ 1.7	0.1	98.6	10,838
203期(2026年6月17日)	3,815		3	△ 0.5	0.1	98.4	10,598

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	託 率
			騰 落	率				
第198期	(期 首) 2025年12月17日	円 2,734		% —		% 0.0		% 98.5
	12月末	2,796		2.3		0.0		98.7
	(期 末) 2026年1月19日	3,153		15.3		0.0		98.6
第199期	(期 首) 2026年1月19日	3,150		—		0.0		98.6
	1月末	3,359		6.6		0.1		98.5
	(期 末) 2026年2月17日	3,441		9.2		0.1		98.4
第200期	(期 首) 2026年2月17日	3,438		—		0.1		98.4
	2月末	3,699		7.6		0.1		98.1
	(期 末) 2026年3月17日	3,580		4.1		0.1		98.2
第201期	(期 首) 2026年3月17日	3,577		—		0.1		98.2
	3月末	3,641		1.8		0.1		98.8
	(期 末) 2026年4月17日	3,909		9.3		0.1		98.3
第202期	(期 首) 2026年4月17日	3,906		—		0.1		98.3
	4月末	3,892		△ 0.4		0.1		98.7
	(期 末) 2026年5月18日	3,841		△ 1.7		0.1		98.6
第203期	(期 首) 2026年5月18日	3,838		—		0.1		98.6
	5月末	3,860		0.6		0.1		98.5
	(期 末) 2026年6月17日	3,818		△ 0.5		0.1		98.4

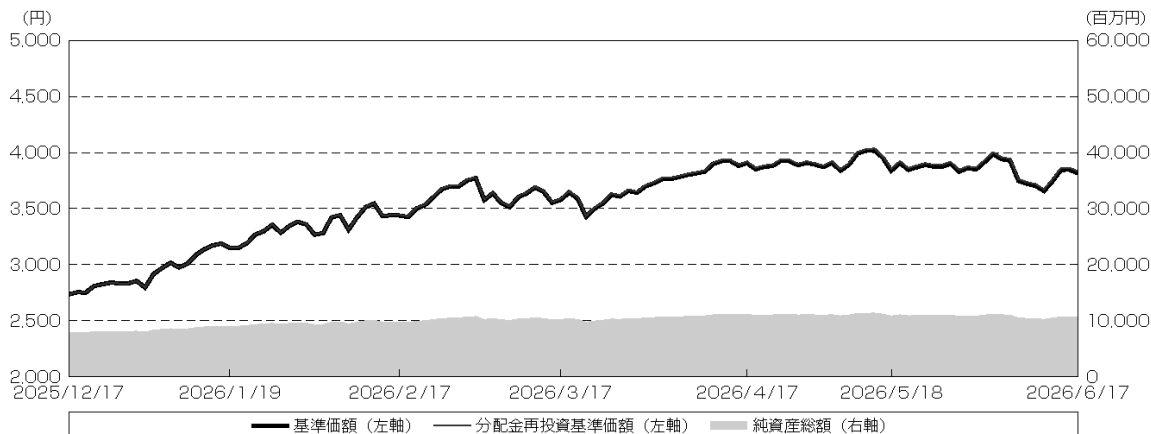
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年12月18日～2026年6月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第198期首：2,734円
 第203期末：3,815円（既払分配金（税込み）：18円）
 騰落率：40.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年12月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、ブラジルリアル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にブラジルリアル建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能（AI）関連投資を背景とする非鉄金属などの需要の拡大。
- ・供給の混乱と逼迫によるコモディティ価格の上昇傾向。
- ・堅調な企業業績。
- ・ブラジルリアルが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・不安定な地政学的環境。
- ・一部の保有銘柄に企業固有の課題が影響したこと。

投資環境

（株式市況）

海外株式市場では、期間の初めと比べて米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

米国・イスラエルとイランの軍事衝突の長期化懸念を背景とした原油高に伴うインフレ圧力が強まったことや、公表された2026年2月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）議事要旨によると、雇用悪化への懸念が和らいだことを踏まえ一部の参加者が利上げの可能性に言及しており、米国連邦準備制度理事会（FRB）による追加利下げ観測が遠のいたことなどが株価の重しとなったものの、米軍の攻撃によりベネズエラ大統領が拘束されたことを受けて、同国の石油利権に再参入できるとの期待が高まりエネルギー株が大幅高となったことや、米国とイランとの間で和平協議が実施され、中東情勢の緊張緩和への期待が高まったこと、FRB議長がFOMC後の記者会見で、米国の経済活動が堅調なペースで拡大しているとの見解を示したこと、半導体関連をはじめ米国主要企業の決算内容が総じて良好となったことなどから、欧米諸国などの株価は総じて上昇しました。

期間中の主要商品の価格は期間の初めと比べて概して上昇しました。

原油は、中東情勢の緊迫化やホルムズ海峡の封鎖による供給懸念から大幅に上昇しました。期間の後半には、米国とイランの外交交渉進展や戦略備蓄の協調放出などから軟調となる局面もありましたが、期間を通しては大きく上昇しました。天然ガスは、堅調な液化天然ガス（LNG）輸出や中東情勢を巡る供給懸念が支えとなったものの、米国の生産や在庫が潤沢だったことに加え、暖房需要の見込み後退などが重しとなり、下落しました。金は、米国の利下げ観測の後退や金先物取引の証拠金引き上げなどが重しとなったものの、アメリカドルが軟調となる局面での投資家のドル建て資産に対するヘッジ需要やインフレ懸念が支えとなり、僅かに上昇しました。銀は上昇しましたが、プラチナとパラジウムは下落しました。主要非鉄金属は、地政学的リスクの高まりに伴う防衛関連需要や電化、AI関連投資、インフラ関連需要の拡大期待などを背景に、銅、アルミニウム、ニッケル、スズ、亜鉛が上昇しました。主要穀物については、輸出需要の増加やエネルギーコストの上昇などが要因となり、小麦、大豆、トウモロコシが上昇しました。

（国内短期金利市況）

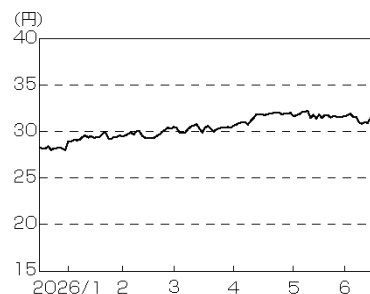
無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.48%近辺から、2025年12月ならびに2026年6月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.98%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.59%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.90%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中におけるブラジルリアル（対円）は、右記の推移となりました。

円／ブラジルレアルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス）

期間中のファンドのパフォーマンスについては、プラスのリターンとなりました。

期間中の主な投資行動としては、Ovintiv Inc.に追加投資を行ないました。米国およびイスラエルによるイラン攻撃を受けて、エネルギー安全保障の観点から石油・ガス探査・開発に関連した銘柄への投資を段階的に積み増しました。同社は、米国のパーミアン盆地における原油に加え、カナダのモントニー地域における天然ガスなどの事業を手がけています。経営陣は非中核資産の売却を通じて、事業ポートフォリオをこれらの中核地域に集中させており、売却で得た資金を財務レバレッジの引き下げや自社株買いに充当しています。また、Glencore Plcに新規投資を開始しました。ホルムズ海峡における混乱が世界の石炭市場にプラスの影響を及ぼす可能性があることが背景です。各国政府が発電を支え、エネルギー安全保障を高めようとすることで、石炭需要が強まる可能性があります。同社は、操業面で改善が進む大規模な銅事業も擁しています。当ファンドでは、石炭市場の中期的な見通しを前向きに見ているほか、銅についても長期的に良好な見通しを維持しており、同社はこれら双方の流れから恩恵を受けることができると考えています。このほか、鉄道関連銘柄では、Union Pacific Corp.を売却し、Canadian Pacific-Kansas City Ltd.へ投資を振り向けました。Union Pacific Corp.は現在、米国の同業であるNorfolk Southern Corp.の買収提案に関わっており、実現すれば米国初の大陸横断貨物鉄道会社が誕生する可能性があります。Union Pacific Corp.によるNorfolk Southern Corp.との合併案には長期的な戦略面の意義がある一方、承認プロセスには不透明感が残っており、想定される効果に影響を及ぼす譲歩が必要となり得ます。こうした不透明感は、同社の株価の重荷となり続ける可能性があります。一方、Canadian Pacific-Kansas City Ltd.は、商品関連貨物の取り扱い比率が高く、同程度の営業利益率を維持しながら、より高い自律的な成長力を有しています。足元では株価評価が抑えられているものの、現在の水準では、Canadian Pacific-Kansas City Ltd.の方がより魅力的な成長機会を提供していると考えています。

また、原則として、ブラジルリアル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にブラジルリアル建てで運用を行ないました。

（マネー・オープン・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1 万口当たり、税込み）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
	2025年12月18日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月17日	2026年2月18日～ 2026年3月17日	2026年3月18日～ 2026年4月17日	2026年4月18日～ 2026年5月18日	2026年5月19日～ 2026年6月17日
当期分配金	3	3	3	3	3	3
（対基準価額比率）	0.095%	0.087%	0.084%	0.077%	0.078%	0.079%
当期の収益	3	3	3	3	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	3	3
翌期繰越分配対象額	3,918	4,204	4,337	4,663	4,660	4,657

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。
（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス）

地政学的リスクの高まりを受け、エネルギーや安定供給が重視される鉱物資源を中心に、供給の安定性はこれまで以上に重要な投資判断軸となっております。今後は、政治的に安定した地域で確実に生産を行なう企業や、戦略的価値の高い資産への評価が一段と高まると見ています。資源価格の上昇は、企業収益を支える一方で、インフレ圧力の強まりや世界経済の減速を通じて、市場の不確実性を高める可能性があります。このような環境下では、強固な財務基盤、低い生産コスト、規律ある資本配分を備えた企業が優位性を発揮しやすいと考えております。当ファンドでは、長期的な供給制約と底堅い需要が見込まれる分野に引き続き投資妙味があると判断しており、なかでも、石油、天然ガス、金を重視するとともに、電化、AI、防衛関連の需要に支えられる工業用金属についても選別的に注目していきます。

主として世界の資源株に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。また、原則として、ブラジルリアル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にブラジルリアル建てで運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・オープン・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年12月18日～2026年 6 月17日)

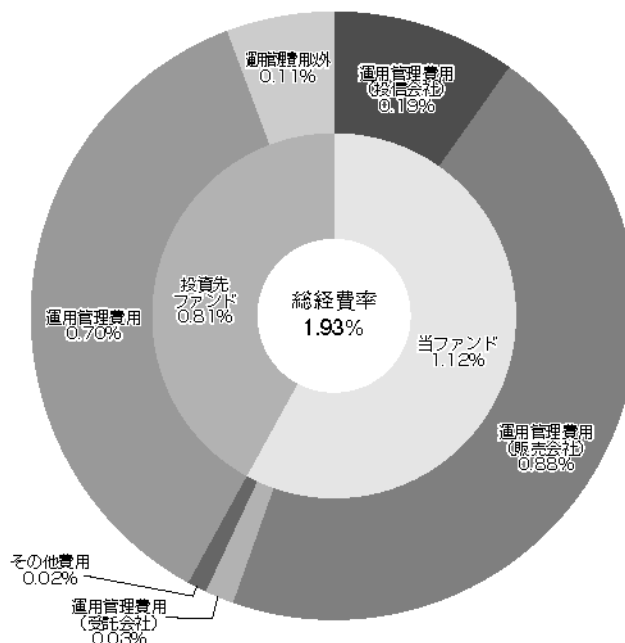
項 目	第198期～第203期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	19	0.548	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(3)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0.439)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.008	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(0)	(0.006)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	19	0.556	
作成期間の平均基準価額は、3,541円です。			

- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- (注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.93
①当ファンドの費用の比率	1.12
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月18日～2026年6月17日)

投資信託証券

銘柄		第198期～第203期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス	千口 469,292	千円 249,140	千口 1,355,106	千円 714,865

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第198期～第203期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・オープン・マザーファンド	千口 5,568	千円 5,686	千口 1,022	千円 1,046

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年12月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年12月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年 6 月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第197期末	第203期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス		19,210,940	18,325,127	10,425,164	98.4
合 計		19,210,940	18,325,127	10,425,164	98.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第197期末	第203期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・オープン・マザーファンド		5,520	10,066	10,304

(注) 親投資信託の2026年 6 月17日現在の受益権総口数は、226,875千口です。

○投資信託財産の構成

(2026年 6 月17日現在)

項 目	第203期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	10,425,164	97.6
マネー・オープン・マザーファンド	10,304	0.1
コール・ローン等、その他	251,109	2.3
投資信託財産総額	10,686,577	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末
	2026年1月19日現在	2026年2月17日現在	2026年3月17日現在	2026年4月17日現在	2026年5月18日現在	2026年6月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,968,355,921	9,812,980,864	10,251,095,311	11,179,035,493	10,884,206,941	10,686,577,994
コール・ローン等	135,953,928	145,601,364	174,896,879	191,233,860	190,837,558	207,731,837
投資信託受益証券(評価額)	8,793,280,712	9,575,195,656	10,027,459,358	10,933,902,409	10,682,378,086	10,425,164,791
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	5,634,018	8,998,378	10,342,321	11,148,644	10,987,428	10,304,263
未収入金	33,484,518	83,182,515	38,393,208	42,746,703	—	43,371,469
未収利息	2,745	2,951	3,545	3,877	3,869	5,634
(B) 負債	52,719,314	79,311,218	45,025,635	54,573,680	45,735,568	88,517,120
未払収益分配金	8,489,792	8,493,717	8,559,727	8,544,968	8,472,586	8,333,391
未払解約金	34,680,518	60,956,442	26,074,833	34,193,757	25,212,190	68,711,892
未払信託報酬	8,241,770	8,336,928	8,641,295	9,825,263	10,343,506	9,766,859
その他未払費用	1,307,234	1,524,131	1,749,780	2,009,692	1,707,286	1,704,978
(C) 純資産総額(A－B)	8,915,636,607	9,733,669,646	10,206,069,676	11,124,461,813	10,838,471,373	10,598,060,874
元本	28,299,307,831	28,312,391,293	28,532,423,427	28,483,226,695	28,241,954,558	27,777,971,707
次期繰越損益金	△19,383,671,224	△18,578,721,647	△18,326,353,751	△17,358,764,882	△17,403,483,185	△17,179,910,833
(D) 受益権総口数	28,299,307,831口	28,312,391,293口	28,532,423,427口	28,483,226,695口	28,241,954,558口	27,777,971,707口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,150円	3,438円	3,577円	3,906円	3,838円	3,815円

(注) 当ファンドの第198期首元本額は28,650,446,230円、第198～203期中追加設定元本額は1,917,665,574円、第198～203期中一部解約元本額は2,790,140,097円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第198期0.3150円、第199期0.3438円、第200期0.3577円、第201期0.3906円、第202期0.3838円、第203期0.3815円です。

(注) 2026年6月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は17,179,910,833円です。

○損益の状況

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
	2025年12月18日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月17日	2026年2月18日～ 2026年3月17日	2026年3月18日～ 2026年4月17日	2026年4月18日～ 2026年5月18日	2026年5月19日～ 2026年6月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	78,950	95,084	112,284	102,496	108,595	104,026
受取利息	78,950	95,084	112,284	102,496	108,595	104,026
(B) 有価証券売買損益	1,193,489,744	826,134,910	397,964,257	945,653,708	△ 173,214,631	△ 44,430,225
売買益	1,201,967,787	836,464,229	406,342,542	951,039,704	1,611,302	3,246,484
売買損	△ 8,478,043	△ 10,329,319	△ 8,378,285	△ 5,385,996	△ 174,825,933	△ 47,676,709
(C) 信託報酬等	△ 8,488,784	△ 8,586,786	△ 8,900,280	△ 10,119,732	△ 10,080,391	△ 9,805,917
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,185,079,910	817,643,208	389,176,261	935,636,472	△ 183,186,427	△ 54,132,116
(E) 前期繰越損益金	△ 632,085,476	533,994,041	1,320,142,995	1,679,110,398	2,571,878,348	2,330,953,961
(F) 追加信託差損益金	△19,928,175,866	△19,921,865,179	△20,027,113,280	△19,964,966,784	△19,783,702,520	△19,448,399,287
(配当等相当額)	(10,545,291,020)	(10,560,908,285)	(10,676,419,752)	(10,676,726,615)	(10,598,532,064)	(10,435,361,258)
(売買損益相当額)	(△30,473,466,886)	(△30,482,773,464)	(△30,703,533,032)	(△30,641,693,399)	(△30,382,234,584)	(△29,883,760,545)
(G) 計 (D + E + F)	△19,375,181,432	△18,570,227,930	△18,317,794,024	△17,350,219,914	△17,395,010,599	△17,171,577,442
(H) 収益分配金	△ 8,489,792	△ 8,493,717	△ 8,559,727	△ 8,544,968	△ 8,472,586	△ 8,333,391
次期繰越損益金 (G + H)	△19,383,671,224	△18,578,721,647	△18,326,353,751	△17,358,764,882	△17,403,483,185	△17,179,910,833
追加信託差損益金	△19,928,175,866	△19,921,865,179	△20,027,113,280	△19,964,966,784	△19,783,702,520	△19,448,399,287
(配当等相当額)	(10,545,291,020)	(10,560,908,291)	(10,676,419,783)	(10,676,726,619)	(10,598,532,069)	(10,435,361,260)
(売買損益相当額)	(△30,473,466,886)	(△30,482,773,470)	(△30,703,533,063)	(△30,641,693,403)	(△30,382,234,589)	(△29,883,760,547)
分配準備積立金	544,504,642	1,343,143,532	1,700,759,529	2,606,201,902	2,563,405,762	2,502,015,435
繰越損益金	—	—	—	—	△ 183,186,427	△ 233,526,981

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年12月18日～2026年6月17日）は以下の通りです。

項 目	2025年12月18日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年2月17日	2026年2月18日～ 2026年3月17日	2026年3月18日～ 2026年4月17日	2026年4月18日～ 2026年5月18日	2026年5月19日～ 2026年6月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	79,757円	97,025円	113,207円	105,623円	0円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	552,914,677円	817,546,183円	389,063,054円	935,530,849円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	10,545,291,020円	10,560,908,291円	10,676,419,783円	10,676,726,619円	10,598,532,069円	10,435,361,260円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	533,994,041円	1,320,142,995円	1,679,110,398円	2,571,878,348円	2,510,348,826円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	11,098,285,454円	11,912,545,540円	12,385,739,039円	13,291,473,489円	13,170,410,417円	12,945,710,086円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,921円	4,207円	4,340円	4,666円	4,663円	4,660円
g. 分配金	8,489,792円	8,493,717円	8,559,727円	8,544,968円	8,472,586円	8,333,391円
h. 分配金(1万口当たり)	3円	3円	3円	3円	3円	3円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
1 万口当たり分配金（税込み）	3円	3円	3円	3円	3円	3円

○お知らせ

約款変更について

2025年12月18日から2026年6月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴ない、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表、第7条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド ブラジルリアル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式（預託証書を含みます。）を主要投資対象とします。	
投資方針	・世界の米ドル建て資源関連株式（預託証書を含みます。）を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、純資産総額と同額程度のブラジルリアル買い／米ドル売りの為替取引を行いません。	
主な投資制限	・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
収益分配	原則として、毎月12日（休日の場合は翌営業日）に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 （国内における消費税等相当額はかかりません。）	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	アモーヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインク	
管理会社	アモーヴァAM・グローバルケイマンリミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2026年2月28日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：15,026,898,729円）	24,723,469,496
現金	173,886,406
外貨（取得原価：758,247,311円）	766,378,591
ブローカーからの未収金	229,819
為替先渡契約に係る未実現利益	1,274,606,074
受益証券発行に係る未収金	6,912,636
未収配当	38,114,540
未収利息	11,481,986

資産合計

26,995,079,548

負債

為替先渡契約に係る未実現損失	203,324,543
買戻受益証券に係る未払金	50,455,727
未払運用報酬	35,818,831
その他未払報酬および費用	18,097,384

負債合計

307,696,485

純資産

26,687,383,063

受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産20,892,630,277円、受益証券残高数37,592,562,537口に基づく）

JPY 0.5558

受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産3,696,489,916円、受益証券残高数5,779,504,290口に基づく）

JPY 0.6396

受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産2,098,262,870円、受益証券残高数2,487,357,150口に基づく）

JPY 0.8436

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2026年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入（源泉徴収税92,374,304円控除後）	412,142,024
利息収入	28,314,781

投資収益合計	440,456,805
--------	-------------

費用

支払利息	7,290,585
管理報酬	8,338,051
運用報酬	120,438,613
専門家報酬	9,822,078
受託者報酬	2,701,724
保管費用	10,388,356
その他報酬および費用	1,111,055

費用合計	160,090,462
------	-------------

投資純利益	280,366,343
-------	-------------

実現純利益／（損失）および未実現純評価益／（評価損）の変動額

実現純利益／（損失）

投資有価証券およびローン	1,200,419,191
外国為替取引および為替先渡契約	2,650,684,150
実現純利益	3,851,103,341

未実現評価益／（評価損）の純変動額

投資有価証券およびローン	8,030,931,795
外国為替取引および為替先渡契約	1,025,305,989
未実現評価益の純変動額	9,056,237,784

実現純利益／（損失）および未実現純評価益／（評価損）の変動額	12,907,341,125
--------------------------------	----------------

運用による純資産の純増加額	13,187,707,468
---------------	----------------

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2026年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
オーストラリア (5.47%)				
金属・鉱業 (5.47%) (取得原価：952,802,557 円)				
USD	BHP Group Ltd.	94,350	1,201,558,988	4.50
USD	South 32 Ltd.	100,151	257,213,597	0.97
金属・鉱業合計			1,458,772,585	5.47
オーストラリア合計 (取得原価：952,802,557 円)			1,458,772,585	5.47
ブラジル (1.90%)				
金属・鉱業 (1.90%) (取得原価：398,219,839 円)				
USD	Vale S.A. ADR	189,370	507,933,746	1.90
ブラジル合計 (取得原価：398,219,839 円)			507,933,746	1.90
カナダ (22.00%)				
化学 (4.22%) (取得原価：885,428,317 円)				
USD	Nutrien Ltd.	96,159	1,127,013,411	4.22
エネルギー設備・サービス (0.31%) (取得原価：50,300,169 円)				
USD	Precision Drilling Corp.	6,043	82,024,758	0.31
金属・鉱業 (14.17%) (取得原価：1,275,091,243 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	25,666	1,008,188,074	3.78
USD	Alamos Gold Inc.	91,639	775,304,354	2.90
USD	Barrick Gold Corp.	87,127	690,201,586	2.59
USD	Equinox Gold Corp.	143,502	420,303,994	1.57
USD	Hudbay Minerals Inc.	93,893	415,291,000	1.56

	普通株式 (続き)	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	カナダ (22.00%) (続き)			
	金属・鉱業 (14.17%) (続き) (取得原価 : 1,275,091,243 円)			
USD	Teck Resources Ltd. Class B	51,348	472,104,147	1.77
	金属・鉱業合計		3,781,393,155	14.17
	石油・ガス・消耗燃料 (3.30%) (取得原価 : 538,823,116 円)			
USD	Cameco Corp.	9,128	168,733,015	0.63
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	63,362	432,990,284	1.63
USD	Suncor Energy Inc.	31,552	278,420,863	1.04
	石油・ガス・消耗燃料合計		880,144,162	3.30
	カナダ合計 (取得原価 : 2,749,642,845 円)		5,870,575,486	22.00
	フランス (2.81%)			
	石油・ガス・消耗燃料 (2.81%) (取得原価 : 505,464,706 円)			
USD	TotalEnergies S.E. ADR	59,847	750,666,340	2.81
	フランス合計 (取得原価 : 505,464,706 円)		750,666,340	2.81
	アイルランド (2.41%)			
	化学 (2.41%) (取得原価 : 428,744,944 円)			
USD	Linde Plc	8,113	643,555,941	2.41
	アイルランド合計 (取得原価 : 428,744,944 円)		643,555,941	2.41

普通株式（続き）		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
ロシア連邦（0.00%）				
石油・ガス・消耗燃料（0.00%）（取得原価：184,021,996 円）				
USD	Lukoil OAO ADR*	21,438	—	—
ロシア連邦合計（取得原価：184,021,996 円）			—	—
スイス（0.67%）				
食品（0.67%）（取得原価：103,699,111 円）				
USD	Bunge Global S.A.	9,438	177,778,823	0.67
スイス合計（取得原価：103,699,111 円）			177,778,823	0.67
英国（12.67%）				
エネルギー設備・サービス（0.47%）（取得原価：27,377,728 円）				
USD	Technip Energies ADR	12,005	124,283,628	0.47
金属・鉱業（6.55%）（取得原価：912,804,381 円）				
USD	Anglo American Plc ADR	110,771	432,353,335	1.62
USD	AngloGold Ashanti	24,717	493,057,287	1.85
USD	Rio Tinto Plc ADR	52,954	821,288,339	3.08
金属・鉱業合計			1,746,698,961	6.55

*Lukoil OAO ADRはロンドン証券取引所から上場廃止され売却が制限されたため、円の評価額がゼロに減額された。経営陣は2026年2月28日付でこの有価証券の公正価値をゼロ円と評価した。

普通株式（続き）		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
英国（12.67%）（続き）				
石油・ガス・消耗燃料（5.65%）（取得原価：1,009,670,089 円）				
USD	BP Plc ADR	74,633	452,800,005	1.70
USD	Shell Plc ADR	80,961	1,055,570,090	3.95
石油・ガス・消耗燃料合計			1,508,370,095	5.65
英国合計（取得原価：1,949,852,198 円）			3,379,352,684	12.67
米国（44.71%）				
化学（7.28%）（取得原価：1,469,534,822 円）				
USD	Air Products and Chemicals Inc.	10,926	470,244,181	1.76
USD	Albemarle Corp.	4,617	128,790,622	0.48
USD	CF Industries Holdings Inc.	10,130	157,427,215	0.59
USD	Corteva Inc.	82,382	1,030,495,269	3.86
USD	Huntsman Corp.	41,523	82,007,200	0.31
USD	Mosaic Co.	17,276	75,090,526	0.28
化学合計			1,944,055,013	7.28
容器・包装（2.15%）（取得原価：391,202,927 円）				
USD	Crown Holdings Inc.	5,717	102,288,201	0.38
USD	International Paper Co.	20,716	140,853,224	0.53
USD	Packaging Corp.	9,101	329,846,458	1.24
容器・包装合計			572,987,883	2.15
電子装置・機器（0.62%）（取得原価：179,786,565 円）				
USD	Badger Meter Inc.	6,940	165,159,154	0.62

	普通株式 (続き)	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (44.71%) (続き)			
	エネルギー設備・サービス (2.98%) (取得原価 : 514,642,484 円)			
USD	Baker Hughes Inc.	12,934	131,780,957	0.49
USD	Cactus Inc.	11,520	97,122,301	0.36
USD	Haliburton Co.	23,625	132,784,397	0.50
USD	Liberty Oilfield Services Inc.	31,924	140,004,429	0.52
USD	Oceaneering International Inc.	26,133	144,840,611	0.54
USD	SLB Ltd.	19,009	152,365,931	0.57
	エネルギー設備・サービス合計		798,898,626	2.98
	食品 (0.60%) (取得原価 : 140,202,676 円)			
USD	Archer-Daniels-Midland Co	14,801	159,538,157	0.60
	陸上輸送 (0.43%) (取得原価 : 91,332,970 円)			
USD	Union Pacific Corp.	2,779	114,967,310	0.43
	機械 (0.81%) (取得原価 : 175,655,575 円)			
USD	Xylem Inc.	10,648	215,383,145	0.81
	金属・鉱業 (13.44%) (取得原価 : 1,625,448,900 円)			
USD	Freeport-McMoRan Inc.	95,842	1,018,704,312	3.82
USD	MP Materials Corp.	15,540	142,829,455	0.53
USD	Newmont Mining Corp.	63,953	1,298,006,909	4.86
USD	Nucor Corp.	12,740	351,820,293	1.32
USD	Reliance Steel and Aluminium Co.	3,575	176,173,593	0.66
USD	Southern Copper Corp.	3,135	106,861,948	0.40
USD	Steel Dynamics Inc.	16,366	493,474,843	1.85
	金属・鉱業合計		3,587,871,353	13.44

普通株式（続き）		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国（44.71%）（続き）				
石油・ガス・消耗燃料（15.80%）（取得原価：2,974,295,942円）				
USD	Cheniere Energy Inc.	2,900	106,729,772	0.40
USD	Chevron Corp.	20,192	588,756,797	2.21
USD	ConocoPhillips Inc.	17,569	311,216,455	1.17
USD	Coterra Energy Inc.	28,185	134,607,806	0.50
USD	EOG Resources Inc.	12,378	239,786,645	0.90
USD	EQT Corp.	16,922	162,268,504	0.61
USD	Exxon Mobil Corp.	47,378	1,128,026,484	4.23
USD	Infinity Natural Resources, Inc.	64,962	168,360,500	0.63
USD	Kinder Morgan Delaware	26,070	135,414,934	0.51
USD	Marathon Petroleum Corp.	3,313	102,522,628	0.38
USD	Matador Resources Co.	19,589	157,198,397	0.60
USD	Occidental Petroleum Corp.	17,463	144,717,981	0.54
USD	Permian Resources Corp.	64,688	184,718,401	0.69
USD	Phillips 66 Corp.	7,778	187,409,251	0.70
USD	Targa Resources Corp.	5,293	194,858,082	0.73
USD	Valero Energy Corp.	3,427	109,490,732	0.41
USD	William Companies Inc.	13,538	157,929,807	0.58
石油・ガス・消耗燃料合計			4,214,013,176	15.79
特化型不動産投資信託（0.61%）（取得原価：192,347,672円）				
USD	Weyerhaeuser Co.	42,290	161,960,074	0.61

	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国合計（取得原価：7,754,450,533 円）	11,934,833,891	44.71
普通株式合計（取得原価：15,026,898,729 円）	24,723,469,496	92.64
為替先渡契約	1,071,281,531	4.02
純金融資産合計	25,794,751,027	96.66
その他純資産	892,632,036	3.34
純資産合計	26,687,383,063	100.00

為替先渡契約

2026年2月28日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／（売建）	通貨	満期日	受取／ （支払）	外貨受取／ （支払）	未実現利益／ （損失）
			日本円	日本円	日本円
303,545,802	Brazilian Real	03-Mar-26	(8,953,034,394)	9,227,673,676	274,639,282
348,674,247	Brazilian Real	02-Apr-26	(10,428,448,973)	10,496,679,122	68,230,149
(55,000,000)	US Dollar	03-Mar-26	8,953,033,830	(8,583,814,234)	369,219,596
59,000,000	US Dollar	03-Mar-26	(9,111,075,593)	9,208,091,634	97,016,041
(87,313,026)	US Dollar	02-Apr-26	13,970,853,795	(13,588,884,479)	381,969,316
(61,000,000)	US Dollar	05-May-26	9,552,531,891	(9,469,000,201)	83,531,690
為替先渡契約に係る未実現利益					<u>1,274,606,074</u>
255,871,500	Brazilian Real	03-Mar-26	9,111,075,135	(9,238,535,395)	(127,460,260)
261,009,000	Brazilian Real	05-May-26	(9,552,532,655)	9,491,818,173	(60,714,482)
274,956,881	South African Rand	02-Apr-26	(3,542,404,224)	3,527,254,423	(15,149,801)
為替先渡契約に係る未実現損失					<u>(203,324,543)</u>

円建以外の為替先渡契約は米ドル建のクロス為替先渡契約である。ただし、米ドル建の為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。シリーズ・トラストは、先渡デリバティブ商品を主に通貨オーバーレイ戦略を目的として取引しており、各デリバティブ商品の主なリスク・エクスポージャーは外国為替リスクである。

以下の表は2026年2月28日に終了した年度の損益計算書に含まれているデリバティブに係る実現純損失および未実現純利益の変動額を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現利益	未実現純利益の変動額	合計	当期中の平均活動額*
	日本円	日本円	日本円	日本円
為替先渡契約	2, 648, 370, 781	1, 005, 419, 709	3, 653, 790, 490	(3, 195, 114, 646)

*日本円に交換された各契約の名目エクスポージャーに基づく当期中の平均活動額

2026年2月28日に終了した年度に関し、為替先渡契約の名目エクスポージャーは各クラスの平均純資産に近似されている（ブラジル・リアル・クラスはネットでブラジル・レアルのロングと米ドルのショート、南アフリカ・ランド・クラスはネットで南アフリカ・ランドのロングと米ドルのショート）。シリーズ・トラストは米ドルのショート、日本円のロングでポートフォリオをヘッジし、平均エクスポージャーは純資産価額に近似されている。

マネー・オープン・マザーファンド

運用報告書

第23期（決算日 2026年1月15日）
（2025年1月16日～2026年1月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年3月28日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<936243>

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
19期(2022年 1 月17日)	10, 158		△0.0	—	398
20期(2023年 1 月16日)	10, 155		△0.0	—	316
21期(2024年 1 月15日)	10, 152		△0.0	—	293
22期(2025年 1 月15日)	10, 161		0.1	65.9	273
23期(2026年 1 月15日)	10, 205		0.4	62.6	239

(注) 元本の安全性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2025年 1 月15日	10, 161		—		65.9
1 月末	10, 162		0.0		128.9
2 月末	10, 165		0.0		60.7
3 月末	10, 169		0.1		62.6
4 月末	10, 172		0.1		129.2
5 月末	10, 175		0.1		62.2
6 月末	10, 179		0.2		62.3
7 月末	10, 182		0.2		124.3
8 月末	10, 186		0.2		62.1
9 月末	10, 190		0.3		61.9
10月末	10, 194		0.3		123.6
11月末	10, 198		0.4		61.7
12月末	10, 202		0.4		62.8
(期 末)					
2026年 1 月15日	10, 205		0.4		62.6

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2025年1月16日～2026年1月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,161円の基準価額は、期間末に10,205円となり、騰落率は+0.4%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

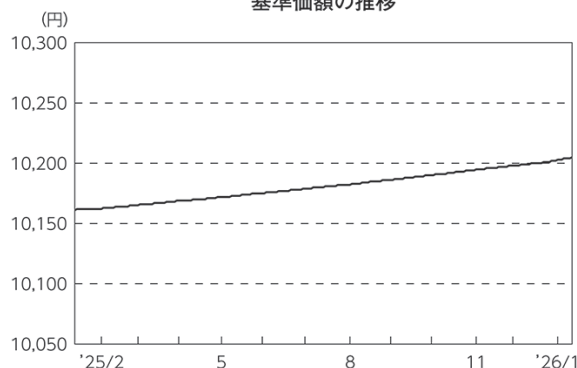
- ・利息収入などを得たこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月ならびに12月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.73%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.25%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.70%近辺で期間末を迎えました。

基準価額の推移



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2025/01/15	2026/01/15	2025/01/16	2026/01/15
10,161円	10,205円	10,162円	10,205円

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 1 月 16 日～2026 年 1 月 15 日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2025 年 1 月 16 日～2026 年 1 月 15 日)

公社債

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円 609,475	千円 — (640,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) () 内は償還による減少分です。

○ 利害関係人との取引状況等

(2025 年 1 月 16 日～2026 年 1 月 15 日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025 年 1 月 16 日～2026 年 1 月 15 日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○ 組入資産の明細

(2026 年 1 月 15 日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B 格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5 年以上	2 年以上	2 年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	150,000	149,979	62.6	—	—	—	62.6
合 計	150,000	149,979	62.6	—	—	—	62.6

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第457回利付国債（2年）	0.1	150,000	149,979	2026/2/1
合 計		150,000	149,979	

○投資信託財産の構成

(2026年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 149,979	% 62.6
コール・ローン等、その他	89,436	37.4
投資信託財産総額	239,415	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	239,415,093
コール・ローン等	89,364,953
国債証券(評価額)	149,979,776
未収利息	31,324
前払費用	39,040
(B) 負債	6,338
未払解約金	6,338
(C) 純資産総額(A－B)	239,408,755
元本	234,608,107
次期繰越損益金	4,800,648
(D) 受益権総口数	234,608,107口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,205円

(注) 当ファンドの期首元本額は268,676,073円、期中追加設定元本額は6,519,743円、期中一部解約元本額は40,587,709円です。

(注) 2026年1月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	116,843,470円
・グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	53,668,720円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)	15,194,026円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリラコース)	11,297,264円
・世界銀行債券ファンド(毎月分配型)	8,652,379円
・日興・G S 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)	5,887,667円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース	5,520,841円
・グローバル3倍3分法(適格機関投資家専用)	4,999,195円
・高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	4,376,147円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース	2,851,504円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(ブラジルリアルコース)	2,168,596円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	1,616,365円
・高金利先進国債券オープン(資産成長型)	498,915円
・日興・世界ソブリン・ファンド V A (適格機関投資家転売制限付)	409,799円
・グローバル3倍3分法オープン(適格機関投資家専用)	405,184円
・上場インデックスファンド中国A株(パンダ) E Fund CSI300	198,295円
・上場インデックスファンド海外債券(FITSE WGBI) 毎月分配型	19,740円

(注) 1口当たり純資産額は1.0205円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○損益の状況 (2025年1月16日～2026年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	528,174
受取利息	528,174
(B) 有価証券売買損益	508,862
売買益	532,669
売買損	△ 23,807
(C) 当期損益金(A+B)	1,037,036
(D) 前期繰越損益金	4,339,018
(E) 追加信託差損益金	117,795
(F) 解約差損益金	△ 693,201
(G) 計(C+D+E+F)	4,800,648
次期繰越損益金(G)	4,800,648

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2025年1月16日から2026年1月15日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第5条）
 - ②法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。（第45条）